

## 脇坂 圭一（わきさか・けいいち）先生

静岡理工大学 理工学部 建築学科 教授  
(元・名古屋大学 准教授)



### 経歴等

|            |  |
|------------|--|
| 1995年      | 東北大学 工学部 資源工学科卒業   |
| 1997年      | 同大学 建築学科卒業 同年より建築設計事務所に8年間勤務                                     |
| 2005年      | 東北大学 大学院 博士課程前期修了  |
| 2005～2006年 | オーフス建築大学留学(デンマーク政府奨学生)   |
| 2006年～     | JDSアーキテクト所属(コペンハーゲン)   |
| 2008年      | 東北大学 大学院 博士課程後期修了<br>同年 一級建築士事務所 脇坂圭一アーキテクト設立(現・ヒュッゲ・デザイン・ラボに改組) |
| 2011年      | 名古屋大学 施設計画推進室(現・施設・環境計画推進室) 准教授                                  |
| 2016年      | 静岡理工大学 建築学科設置準備室(17年より理工学部 建築学科)教授                               |

### 講演内容

#### 1. キャンパスと原っぱ

- ・根源的な意義と役割
- ・教育・研究の基盤としての施設
- ・インフォーマルなコミュニケーションのきっかけをつくる

#### 2. ミックス・ラボとしてのITbM

※ ITbM:Institute of Transformative Bio-Molecules  
トランスフォーマティブ生命分子研究所

- ・5つのコンセプト
- ・建築計画、構造計画、環境・設備計画
- ・ファシリティマネジメント手法としてのコミッショニング

#### 3. 国内外の事例にみるイノベーティブな空間

- ・米国：ハーバード大学、MIT
- ・デンマーク：オールボー大学、オーフス大学、オーフス建築大学
- ・日本：名古屋大学ES総合館、同アジア法交流館、静岡理工大学建築学科棟えんつりー、ROKIグローバルイノベーションセンター

#### 4. まとめ

- ・空間、家具、可視性

### 主な研究分野・対象

- ・都市計画: キャンパス計画、コミッショニング、半外部空間・半内部空間、防災建築街区・防火建築帯
- ・建築計画: 空間認知、ワークショップ
- ・建築意匠: 空間論・作家論(ヨーン・ウツソン、アルネ・ヤコブセン)

## 池田 晃一（いけだ・こういち）様

株式会社オカムラ マーケティング本部 フューチャーワークスタイル戦略部  
はたらくを科学する研究所 主幹研究員



### 経歴等

|            |  |
|------------|--|
| 1999年      | 東京農業大学 農学部 農業経済学科卒業 専門は農業地理学                                     |
| 2002年      | 早稲田大学大学院 國際情報通信研究科修了 専門は空間情報デザイン<br>同年(株)岡村製作所(現:オカムラ)入社         |
| 2007～2010年 | 東北大学 大学院 工学研究科 都市・建築学専攻へ国内留学<br>東北大学 大学院 工学研究科 博士後期課程修了 博士(工学)   |
| 2014～2015年 | サバティカルとして東北大学 大学院 医学系研究科助教(広報・コミュニケーション担当)<br>はたらくを科学する研究所 主幹研究員 |
| 2018年      | はたらくを科学する研究所 主幹研究員   |

著作等

『オフィス進化論』(共著、日経BP社)2005  
『オフィスと人のよい関係』(共著、日経BP社)2007  
『はたらく場所が人をつなぐ』(日経BP社)2011

### 講演内容

#### 1. 國際競争力を備えた研究所の調査分析

- ・世界トップレベル研究機関(WPI)の評価と空間構成
- ・東京大学 KAVLI IPMU
- ・名古屋大学 ITbM
- ・東北大学 AIMR
- ・東京工業大学 ELSI
- ・物質材料研究機構 MANA 等

#### 2. 世界から研究者が集まる研究環境

- ・沖縄科学技術大学院大学 OIST

#### 3. 魅力的な研究環境の要素

- ・空間、施設面
- ・バックアップ体制
- ・マネジメント面

### 主な研究分野・対象

- ・場所論 特に居場所、空間への愛着はどう生まれるのか
- ・グループワークの創造性研究 強いチームとはなにか
- ・柔軟なはたらき方の導入 自分で仕事をつくりながらはたらくとは
- ・コンサマトリーサービスの維持に関する研究 負担なく地域力を維持するには

「場所が持つ力を活かす学びの空間づくり  
～常葉大学静岡草薙キャンパスの取り組み～」

**長谷川 寛 (はせがわ・ひろし)**

株式会社 竹中工務店

名古屋支店設計部 第1部門 第6グループリーダー



**経歴等**

1990年 名古屋大学 工学部 建築学科卒業

1992年 名古屋大学 大学院 博士課程前期修了

同年 竹中工務店入社

**非常勤講師**

2009年～2013年 豊橋技術科学大学、2014年～2016年 名古屋大学

2013年～ 名古屋工業大学、2018年～ 三重大学

**主な担当作品**

2010年 テクニカフクイ新社屋 (新建築 2011.07)

2015年 ATグループ本社 北館 (日経アーキテクチュア 2015.08.10、新建築 2015.11)

2017年 グローバルゲート (日経アーキテクチュア 2017.11.23、新建築 2018.01)

**主な受賞**

グッドデザイン賞(2009、2011、2012、2013、2014、2015、2017)、日事連建築賞(2012)

日本建築学会作品選集(2004、2011、2013、2015、2016、2017)、日本建築士会連合会賞(2014)

**講演内容**

1. 設計の背骨となる考え方

- ・場所性:この場所だからこそできること
- ・事業性:このプロジェクトにおいて大切にすること
- ・時代性:今この時代だからできることと必要なこと

2. 立地が建築に与える影響

敷地の形状と周囲の環境に大きく影響を受けるものは何か

→ 「豊かな外部空間」による自然環境との繋がり

3. 大学が大切にする考え方を表出する

大学を表すものは何か

→ 「地域の一員」としての開かれたキャンパス

4. 人を中心とした建築を作る

人が集まることの意味は何か

→ 「大勢の学生が集まる」ことによる交流と価値の創出

「研究と学びのイノベーション」

主催：株式会社 竹中工務店

**開催趣旨**

昨今の急激な社会環境変化の中、教育・研究分野においても異分野との交流・融合は重要性を増し、交流と融合から生まれる『研究と学びのイノベーション』は、空間づくりにも大きな変化をもたらしつつあります。

本年は、生物学と化学の融合によるミックスラボを実現した「名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所(ITbM)」を始め、キャンパスにおけるイノベーティブな空間づくりに参画されてきた、脇坂圭一教授を基調講演にお招きし、ITbM計画時のエピソードや性能検証、今後の展望についてお話を賜ります。

基調講演を踏まえまして、最新研究拠点に関する株式会社オカムラ 池田晃一様のご講演とともに、建築する場所の特性に合わせた学びの空間づくりとして「常葉大学 静岡草薙キャンパス」での弊社の取り組みをご紹介させていただきます。

研究者の皆様はもちろん、幅広い方々にお楽しみいただける内容です。皆様のご来場をお待ち申し上げております。

**概要**

日時 : 2018年11月2日(金)14:30～17:10

会場 : 日本橋ライフサイエンスハブ 8階会議室  
東京都中央区日本橋室町1-5-5

定員 : 50名様

参加費 : 無料

お申込方法 : 別紙のお申込書をご記入の上、  
弊社営業担当者にお渡しいただくか  
Eメールにて申込書の各項目について  
ご連絡をお願いいたします。

Eメール : [iryou-fukushi@takenaka.co.jp](mailto:iryou-fukushi@takenaka.co.jp)



**プログラム**

|             |   |   |
|-------------|---|---|
| 14:00       | 開場  |   |
| 14:30-14:35 | 開会・主催者挨拶  | -   |
| 14:35-15:25 | 基調講演<br>「キャンパスにおけるイノベーティブな空間づくり<br>～名古屋大学ITbM等の事例から～」 | 静岡理工科大学 理工学部建築学科教授<br>(元・名古屋大学准教授)<br>脇坂 圭一 先生                        |
| 15:25-15:40 | 休憩 15分  |   |
| 15:40-16:15 | 講演①<br>「分野間融合を促進する研究拠点のつくり方」                          | 株式会社オカムラマーケティング本部<br>フューチャーワークスタイル戦略部<br>はたらくを科学する研究所主幹研究員<br>池田 晃一 様 |
| 16:15-16:40 | 講演②<br>「場所が持つ力を活かす学びの空間づくり<br>～常葉大学 静岡草薙キャンパスの取り組み～」  | 株式会社竹中工務店 名古屋支店設計部<br>第1部門 第6グループリーダー<br>長谷川 寛                        |
| 16:40-17:10 | 質疑、閉会挨拶   | -   |

**セミナーお問い合わせ**

株式会社 竹中工務店 医療福祉・教育本部 教育グループ

担当 平嶋 [iryou-fukushi@takenaka.co.jp](mailto:iryou-fukushi@takenaka.co.jp) 080-8319-8556